

日坂川発電所事業性評価調査事業

1. 事業の目的

岐阜県揖斐川町日坂川にて水力発電事業計画の事業性を評価し、水力発電所建設に繋げる事を目的とする。

2. 事業の内容

- (1) 事業者名
日本水力開発株式会社
- (2) 補助事業の名称
日坂川発電所事業性評価事業
- (3) 事業期間
令和4年5月20日～令和5年2月28日
- (4) 調査を実施する発電設備の概要
 - a. 発電形式 : 水路式
 - b. 使用水量 : 0.834m/s
 - c. 有効落差 : 70.9m
 - d. 出力 : 435kW

3. 令和4年度の事業実施概要

① 流量調査

令和3年度補助対象(令和3年11月～令和4年2月)に加えて、自主事業:令和4年3月・4月を実施した。本年度は半年(令和4年5月～令和4年10月)、原則月2回、取水地点付近にて流量測定を行った。測定は直読式流速計による。
※現場の状況により、月1回～3回のとときもあります。

② 地形測量

基準点測量、地形測量、横断測量を行い、基本設計に必要な現地地形データを入手した。

③ 地質調査

取水計画地点及び発電所計画地点においてボーリングによる地質調査を実施した。目的は地耐力の把握である。
※ボーリング調査位置は地形状況などに応じて、柔軟に対応した。

④ 基本設計

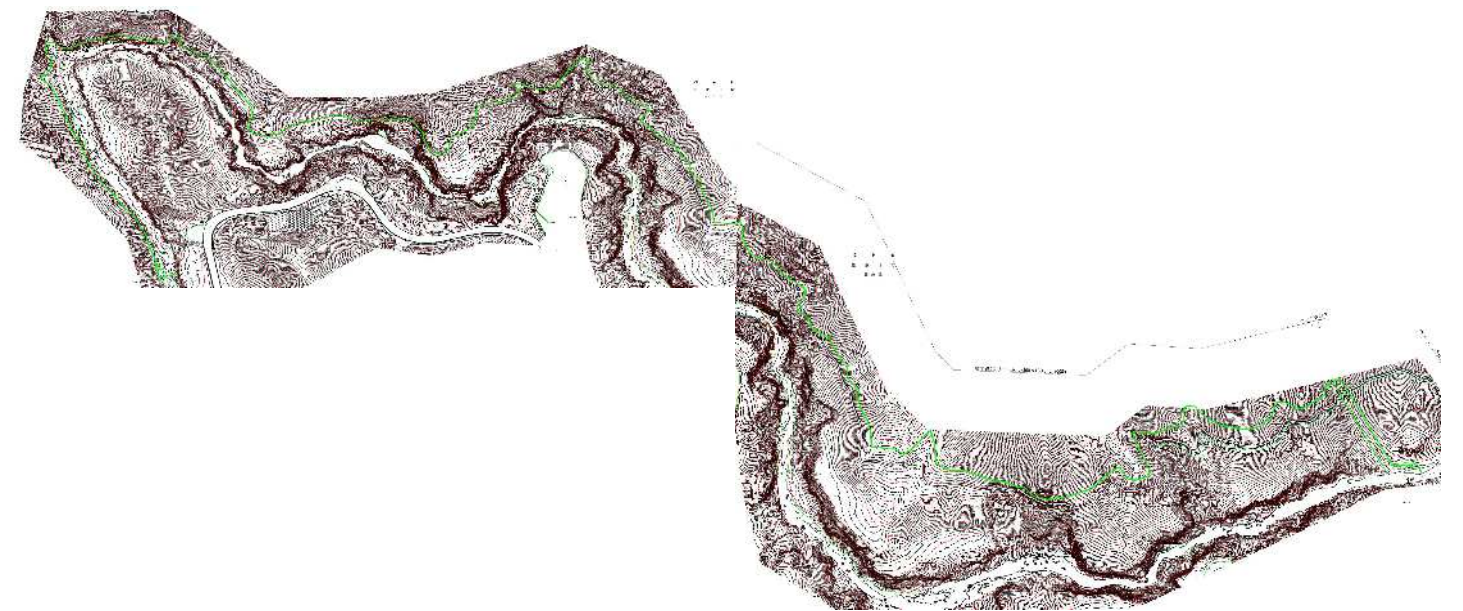
流況調査、測量、地質調査の結果を踏まえ、本件の発電施設関連の基本設計を行うとともに事業性の試算を行った。事業性試算は基本設計に基づく建設費用の概算及び施設運転中の費用の概算を基に行った。

4. 事業の成果等

測量業務により、取水口周辺の施設配置、導水路経路、ヘッドタンク位置、水圧管路、発電所の配置の決定に必要な地形データが収集できた。
地質調査により、取水地点付近、発電所付近においても8.0mの深さまででN値50以上の地耐力があることがわかった。
本年度の流況調査により6カ月間の流況調査を行うことができた。近隣の観測所の流況データとの比流域面積による検討を行った結果、推定流況データを算出することができた。

以上の結果から基本設計を行い事業性の検討を実施した。その結果事業化が見込める案件であることを知ることができた。本件業務の結果をもとに設計内容や採用工法の工夫を行い詳細な建設費用の算出を行う予定である。

(計画地)



5. 事業スケジュール

調査項目	令和3年度(実績)												令和4年度(実績)											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
流量調査																								
地形調査																								
地質調査																								
基本設計																								
事業性評価																								

【凡例】
■ 実績
■ 計画
■ 自主事業